

# たちばな愛ちゃん教室

～礼節をわきまえ創造力豊かな子どもに～

## ◆活動の目的・理念

- 学校と地域の連携を図り、地域の子どもは地域で見守り育てる。
- 家庭、学校、地域とが連携し相互協力のもとで子どもの育成を目的とする。
- 幅広い年齢層との交流を通して柔軟な感性を養える子どもの成長を目的とする。

活動場所	橘公民館	対象学校区名	橘小学校	活動のべ日数	82 日	子どもの平均参加人数	10 人/日
------	------	--------	------	--------	------	------------	--------

## 取組の概要

### <主な取組内容>

- 【詩吟】～伝統文化(詩吟)の後継者育成
  - ・挨拶、言葉遣いなど礼儀を身につけることを重んじて活動しており、有資格者の講師より学んでいる。
  - ・従来週1回だったものを今年は2回に増やして活動中。
  - ・地域での敬老会、文化祭等のイベント、先人の供養法要にも参列し詩吟を披露している。
  - ・公民館フェスティバルで披露したり、数多くの大会に出場し功績を収めている。
- 【公民館で遊ぼう】～創造力を養う体験型学習～
  - ・学芸員を招いての体験型実験教室。
  - ・母の日、敬老の日等時節に合わせたプレゼントや飾り物作り。
  - ・地域文化祭への出展作品作り。

	時間帯	活動内容
火	～	
水	14:30～16:00	詩吟
木	～	
金	～	
土	14:30～16:00	詩吟
日	10:00～12:00	公民館で遊ぼう(年6回)

### 児童の感想

- ・いろいろな作品が作れて楽しい(自分が欲しかったものだった時は、とても嬉しい)
- ・練習は大変だけど、みんなの拍手や賞をもらったら、「またがんばろう!」って思う。



(公民館フェスティバルでの発表)

### <特色ある取組>

- 地域の子どもは地域で育てる
  - ・指導者はすべて地域住民で構成されており、地域力で育てている。
- 伝統文化の継承
  - ・指導者は有資格者で、伝統文化の後継者の育成をねらいとしており、個性を尊重し愛情ある指導をしている。
- 季節感を感じる
  - ・時節柄を考えて、その時にふさわしい作品作りをと心掛けており、子どもたちに季節を感じる事の大切さも指導している。
- 参加率向上をめざして
  - ・「公民館で遊ぼう」については、参加しやすいように日曜日に実施。



(母の日のプレゼント作り)

## 事業を実施して

### 【成果】

- 学校・公民館・地域の指導者の相互連携が密であり、協力体制が築かれている。
- 異年齢の交流により、お互いを尊重し合い、相手を思いやるという気持ちが芽生えた。

### 【課題】

- 運営協力者の現状維持と、新しい人材の拡充。
- 詩吟については、入会者が少なく後継者問題が課題となっている。